

阿南工業高等専門学校研究生規則

(平成16年4月1日)

(規則第63号)

(趣旨)

第1条 阿南工業高等専門学校学則第52条第2項による研究生に関し、必要な事項は、この規則の定めるところによる。

(入学資格)

第2条 研究生として、入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

(1) コースにおいて研究する場合

イ 高等専門学校を卒業した者

ロ 校長が高等専門学校を卒業した者と同等以上の能力があると認めた者

(2) 専攻科において研究する場合

イ 高等専門学校専攻科を修了した者

ロ 校長が高等専門学校専攻科を修了した者と同等以上の能力があると認めた者

(入学の時期)

第3条 研究生として入学できる時期は、原則として学期の初め(前学期4月、後学期10月)とする。

(出願の時期)

第4条 出願の時期は、2月又は8月とする。ただし、特別の事情があるときは、この限りでない。

(出願手続)

第5条 研究生として入学を志願する者は、次の書類に第14条に規定する検定料を添え、校長に願い出なければならない。

(1) 研究生入学願書(別紙様式1)

(2) 履歴書

(3) 最終出身学校の卒業(又は修了)証明書及び成績証明書

(4) 健康診断書(別紙様式2)

(5) 現に職を有する者は、勤務先所属長の承諾書(別紙様式3)又は依頼書

(入学者の選考)

第6条 校長は、前条による出願手続をした者について、提出された書類によるほか、面接により入学者の選考を行う。

(入学の許可)

第7条 校長は、前条による選考に合格した者で、所定の期日までに第14条に規定する入学料を納付した者について入学を許可する。

(入学手続)

第8条 入学許可の通知を受けた者は、所定の期日までに次の書類を提出しなければならない。

(1) 誓約書(別紙様式4)

(2) その他本校が指定するもの

(在学期間)

第9条 研究生の在学期間は、原則として当該年度内とする。

2 研究生が継続して研究を希望するときは、研究の目的及び研究内容等を考慮して校長が適当と認めた場合は1年に限り、在学期間の延長を許可することがある。

3 在学期間の延長を希望する者は、研究生在学期間延長願(別紙様式5)により校長に願い出なければならない。この場合、現に職を有する者は、第5条第5号に定める書類を添付するものとする。

4 第2項により在学期間を延長する者の検定料及び入学料は徴収しない。

(指導教員)

第10条 校長は、研究生に対して研究に必要な指導助言を与えるため、指導教員を定める。

(授業への出席)

第11条 研究生は、指導教員の指導により校長が必要と認めた場合は、授業科目担当教員の許可を得て、当該教員の担当授業に出席することができる。

(研究報告)

第12条 研究生は、研究終了時に、研究報告書を指導教員を経て、校長に提出しなければならない。

(証明書の交付)

第13条 研究生に対しては、研究した事項及び研究の期間等について証明書を交付する。

(授業料、入学料及び検定料)

第14条 授業料、入学料及び検定料の額は、それぞれ、独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他の費用に関する規則(独立行政法人国立高等専門学校機構規則第35号)第2条の規定に基づき定められた額とする。

2 授業料は、在学予定期間に応じ、前期(4月から9月まで)及び後期(10月から翌年3月まで)に区分して納入しなければならない。

3 前項の授業料は、入学を許可された月の末日までに納入しなければならない。ただし、在学予定期間が後期にまたがるときは、後期分に係る授業料は、10月末日までに納入しなければならない。

4 既納の検定料、入学料及び授業料は、返還しない。

5 授業料を納めない者は除籍する。

(費用の負担)

第15条 研究に必要な特別の費用は、研究生の負担とする。

(退学)

第16条 研究生が疾病等やむを得ない理由で退学しようとするときは、指導教員を経て校長に願い出、許可を受けなければならない。

2 研究生として適さないと認められる場合は、校長は退学を命じることができる。

(雑則)

第17条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、学則等の学内諸規則を準用する。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 阿南工業高等専門学校研究生規程(昭和57年4月27日規程第2号)は、廃止する。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和3年6月25日から施行する。

様式1 (第5条関係)

研 究 生 入 学 願 書

(和暦) 年 月 日

写真貼付
3ヶ月以内に
撮影の上半身
脱帽, 正面向
きのもの

阿南工業高等専門学校長 殿

ふりがな

氏名

(和暦) 年 月 日生)

現住所

(〒) (電話)

私は、下記のとおり
をご許可下さるようお願いいたします。

において研究したいので、研究生として貴校に入学

記

1. 研究目的

2. 研究事項

3. 在学予定期間

(和暦) 年 月 日から(和暦) 年 月 日まで

4. 過去の研究業績

様式2 (第5条関係)

入学志願者健康診断証明書

判定医師	※	判定	※検査不要・要再検・要精密
------	---	----	---------------

志望区分	研究生 ・ 聴講生 (○印)	志望コース
------	----------------	-------

ふりがな 氏名			男 ・ 女	生年月日	(和暦) 年 月 日生	
診 断 事 項						
身長	・ cm		体重	・ kg	胸 囲 ・ cm	
視 力	右	矯正 ()		色 覚	異常なし	
	左	矯正 ()			異常あり ()	
聴 力	右	異常なし 軽度難聴・強度難聴		検 尿	蛋 白	- ・ 土 ・ + ・
	左	異常なし 軽度難聴・強度難聴			糖	- ・ 土 ・ + ・
潜 血					- ・ 土 ・ + ・	
主たる既往症				心臓の疾病 及び異常	異常なし 異常の場合 ()	
胸 部 X 線	エ ッ ク ス 線 像			運 動 機 能 の 異 常		
	直 接 (撮影年月日)	間 接 (撮影番号)		そ の 他 の 疾 病 異 常		
検 査	所 見				総 合 所 見	
	健康・要観察・要医療					
診断の結果上記のとおり相違ないことを証明する。						
					(和暦) 年 月 日	
住所 (所在地) 医 療 機 関 名 医 師 の 氏 名						
Ⓜ						

様式3 (第5条関係)

研 究 生 志 願 承 諾 願

(和暦) 年 月 日

(所属長)

殿

所属

氏名(自署)

私は、(和暦) 年 月 日から(和暦) 年 月 日
までの間、阿南工業高等専門学校 に研究生として
入学したいので、志願することをご承諾願います。

研 究 生 志 願 承 諾 書

上記については、承諾します。

(和暦) 年 月 日

(所属機関)

(所属長)

印

様式4（第8条関係）

誓 約 書

（和暦） 年 月 日

阿南工業高等専門学校長 殿

この度、貴校に研究生として、入学を許可されましたうえは、在学期間中、学校の諸規則を守ることはもちろん、在学期間後も当該期間中に生じた一切の義務は、必ず責任をもって履行することを保証人連署をもって固く誓います。

（本人）

ふり かな

氏 名(自署)

（和暦） 年 月 日生

現住所

（保護者等）

氏 名(自署)

（本人との関係）

現住所

様式5 (第9条関係)

研究生在学期間延長願

(和暦) 年 月 日

阿南工業高等専門学校長 殿

氏名(自署)

私は、(和暦) 年 月 日から(和暦) 年 月 日まで研究生として在学中ですが、さらに下記のとおり継続して研究を希望しますので、在学期間延長をご許可下さるようお願いいたします。

記

1. 研究事項
2. 研究継続理由
3. 在学予定期間

(和暦) 年 月 日から(和暦) 年 月 日まで